

海と日本PROJECT ミッション2020

日本近海の海底で、 海の宝を探查せよ!

日本の海洋資源

1 2020年

8月19日 水

場所: JAMSTEC横須賀本部

2 2020年

8月22日 土

場所: 千葉市科学館

プレ
イベント

8月12日(水)

場所: JOGMEC技術センター(TRC)

定員 18名 事前申込制

参加費 無料

対象 中学生・高校生 ※19日、22日の両日とも参加できる人
(プレイベントも参加できることが望ましい)
※保護者の同意が必要です。

※諸事情により中止または変更する場合がございます。
※各回受付時に検温を実施します。また、必ずマスクの着用をお願いします。
※3密を避けるため、引率教員や保護者の方の付添いはご遠慮ください。



マンガンノジュール©JAMSTEC



メタンハイドレート©JAMSTEC

JAMSTEC

国立研究開発法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)は、海と地球の研究所です。地球温暖化などの地球環境変動、深海生物の生態系や人間活動との関係、深海の微生物からひも解く生命の起源と進化、海で起きる巨大地震・津波や火山、そして深海底の鉱物資源など、海から地球の謎に迫り、また、海と共に生きるための幅広い分野の研究と、研究のための技術開発を総合的に進めています。また、調査に用いる海洋調査船や有人潜水調査船、深海探査システムの運用を行っています。

JOGMEC

石油産業における探鉱・開発・生産は、川の流れに例えて、「上流」と呼ばれています。独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)は、この「上流」の活動を支援することで、石油・天然ガスなどのエネルギー資源の安定供給に貢献しています。このうち、技術的支援を行っていくのが、技術センターの役割であり、新たな石油・天然ガスの権益獲得・発見・生産や、それらに係る安定・安全操業、コスト削減につながる後押しを進めています。また、国産エネルギーとして期待されるメタンハイドレートの開発分野にも注力しています。

このイベントは「海と日本PROJECT」の一環で実施しています

主催: 千葉市科学館

共催: 北海道大学大学院水産科学研究院



日本の海洋資源について知り、それについて考えてみよう

日本は資源の乏しい国と言われていましたが、近年の探査技術の進歩により、さまざまな海洋資源があることがわかってきました。しかし、深海底からこれらの資源を運ぶには、さらなる調査と技術革新が必要なのもわかっています。このワークショップでは、海洋資源探査や海洋資源研究の最前線を知り、実際に海洋資源を利用するためにはどうすればいいかを、みんなで考えてみましょう。

プライベート 8月12日(水)

- 14:20 JOGMEC技術センター集合 (14:12 幕張本郷発のTRC無料バスに乗車)
見学・講義・質疑応答等
- 16:00 終了 (16:05 TRC発幕張本郷行きのTRC無料バスに乗車)



① JAMSTEC 学習プログラム 8月19日(水)

- 8:20 千葉市科学館団体用駐車場集合・受付
- 8:30 出発
- 10:20 JAMSTEC横須賀本部到着
施設見学・講義・実験観察・質疑応答等
- 15:30 JAMSTEC横須賀本部出発
- 18:00 千葉市科学館到着・解散

※昼食は各自事前に用意してください。(現地に売店はありません)
※ソーシャルディスタンスを確保し、新型コロナウイルス感染症対策をした大型バスを利用します。

「外気導入モード」導入車両を使用。
窓を少々開け、換気を行いながらの走行。
<https://busnav.jp/covid-19>

② 千葉市科学館実験教室 8月22日(土)

- 9:30 千葉市科学館 8F 科学実験室 A 集合
講義・実験・グループワーク・質疑応答等
- 17:00 終了

「人工メタンハイドレートの燃焼写真」



出典:『MH21-S』

※昼食は館外でお願いする場合があります。
あらかじめご了承ください。

講師紹介

戸丸 仁
2004年東京大学大学院理学系研究科修了、理学博士。米国ロチェスター大学、北見工業大学、東京大学で研究員として勤務後、2012年7月から千葉大学理学部地球科学科准教授。日本だけでなく、アメリカ、カナダ、ブラジル、ニュージーランド、ロシアでのメタンハイドレート調査に参加し、水やガスの化学分析からメタンハイドレートがどのようにできたのかを調べている。近年は、メタンと一緒に産出することが多いヨウ素に着目した研究も進めている。

鈴木 勝彦
1993年東京大学大学院理学系研究科修了、理学博士。東京大学大学院総合文化研究科、京都大学理学系研究科地球熱学研究施設(別府)で助教として勤務後、2013年より海洋科学技術センター(当時)に移る。この間、地球の誕生から現在までの地球の進化史を解き明かすために、40億年前から現在の石が記録している痕跡を地道に見つけ出す作業をしてきた。現在は海洋研究開発機構・海底資源センター長として、海底資源の取方を科学的に解き明かす研究を進めている。

申込方法

件名に「ミッション2020参加希望」と明記の上、参加者氏名、学年、学校名、連絡先住所、電話番号および8月12日(水)の参加・不参加を明記し、下記宛先へ「メール」にてお申込みください。※学校・部活でお申込みの際はお問合せください。

宛先 festa-sc@kagakukanQ.com ※このアドレスから受信できるようにメールの受信設定等をご確認ください。

申込締切：2020年 **8月4日(火) 17:00まで** ※申込多数の場合は抽選

参加確定者には、8月7日(金)までに確定のお知らせと、プログラムの詳細、保護者の同意書用紙をメールでお送りします。(保護者同意書は参加の際にご提出いただきます)

お問合せ 千葉市科学館 TEL:043-308-0511(代表) 受付時間 9:00~17:00



千葉市中央区中央4-5-1 Qiball内(7-10階) TEL:043-308-0511(代表) FAX:043-308-0520
開館時間=9:00~19:00(新型コロナウイルス対策のため、開館時間が短縮される場合があります)
HP <https://www.kagakukanQ.com> [@chiba_kagakuQ](https://twitter.com/chiba_kagakuQ) [@ChibaCityMuseumofScience](https://www.facebook.com/ChibaCityMuseumofScience)

アクセス

- 電車：京成千葉線「千葉中央駅」より徒歩6分 / JR総武線「千葉駅」より徒歩15分
- モノレール：「葭川公園駅」下車徒歩5分
- バス：千葉駅東口7番乗り場より「中央三丁目」下車徒歩1分